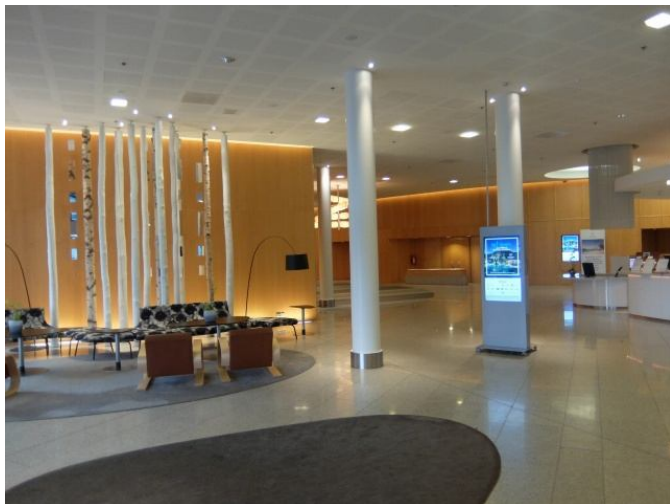


## 「北極圏旅行記 2017 (2)」

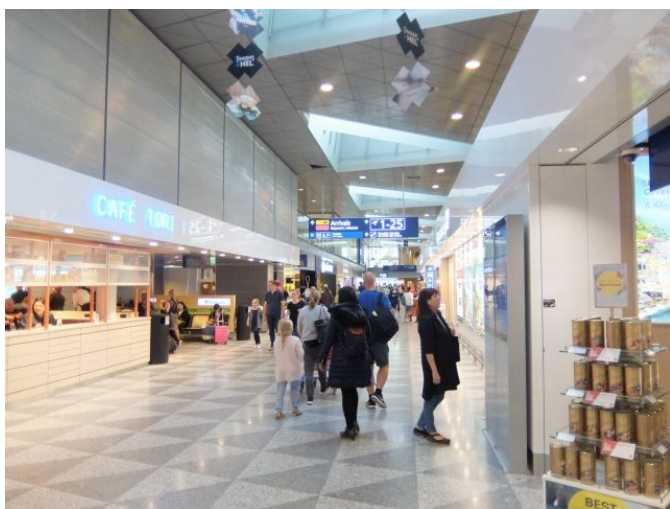
お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

～ヘルシンキからロバニエミへ～

今日は、ヘルシンキからサンタクロースが住むロバニエミに飛行機で移動、その後レンタカーで約450kmをドライブする、非常にハードなスケジュールだった。



これは、ヘルシンキ・ヒルトンホテル・エアポートのロビー。無駄がなく、洗練されたデザインで、北欧らしいインテリアである。早朝から濃霧で、滑走路も霧に覆われていたが、幸い離陸時には晴れていた。



こちらは、ヘルシンキ・バンタ一国際空港。朝7時前なのに、すべてのショップが開店していて、さすがはフィンランドと思った。この日は、ホテルで朝食をとる時間がなかったので、空港のファスト・フード店で、サンドイッチとフレッシュ・フルーツジュースを買って、滑走路が見えるベンチで朝食をとった。同じようなことをしている人がたくさんいて、何か妙に安心してしまった。



フィンランド航空の国内線に搭乗。こうく光景は最近では珍しくなってきたが、機体をすぐそばで見られるので、ちょっと面白い。



着陸態勢に入り、しばらくすると、空港のあるロバニエミの街が見えてくる。市街地は北極圏からほんのわずかに南に位置するが、北へ少し行くと北極圏の境界線で、そこにサンタクロース村がある。



ロバニエミ空港に到着。ここでは、荷物受取のレーンも、何かクリスマスの雰囲気。